



半年間の研究成果を報告



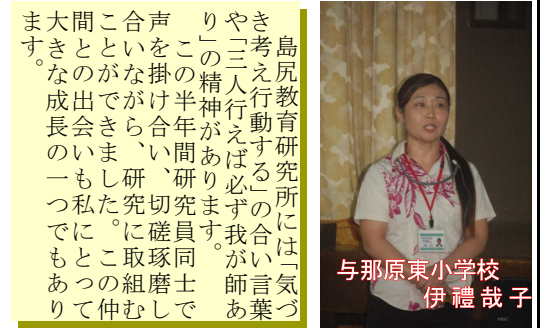
～平成29年度前期(第46期)研究報告会に参観者多数～

平成29年度第46期研究報告会を22日、南部総合福祉センター1F大ホールで開催しました。第46期研究員は、緊張しながらも4月からの研究成果を多くの参観者の前で堂々と報告しました。トップバッターの山里章子先生は「わらべ歌を通して幼児のこころの触れ合いを実践」、伊禮哉子先生は「思考ツールを活用した主体的な授業実践」、阿嘉将史先生は「指導と評価の工夫を通して物語文の主体的な読みを実践」、大浜辰也先生は「実感を伴った問題解決学習を通して協働学習を実践」、山田涼子先生は「オープンアプローチによる学びを取り入れ、多様な考え方を育む実践」をそれぞれ発表しました。参観者からは「新学習指導要領を意識した実践」「プレゼンテーションがわかりやすい」「多くの掲示物から研究所の研修内容が深い」等、様々な感想が寄せられました。第46期をもって長期研修修了者は280名となります。研究所は今後も島尻地区の教職員の資質向上に邁進します。



西崎幼稚園
山里 章子

研究所では、校種や教科があり、研究員との出会いがいろいろある話を過す中で、楽しい話題になり、また、研究員と共に過ごす中で「学ぶ姿勢」の素晴らしさを感じ、自分もそうならないと思いました。



与那原東小学校
伊禮 哉子

島尻教育研究所には「気づきや二人行えば必ず我が師あり」の精神があります。この半年間、研究員同士で声を掛け合い、切磋琢磨しながら成長の一歩も一歩もたどり、この一年も充実した一年でありました。

島尻教育研究所 第46期長期教育研究員

研究報告会



平成29年 9月22日 (金) 13:45
南部総合福祉センター 1階ホール

個人報告時間	報告者	報告内容
13:55 ~ 14:10	(幼稚園教育) 山里 章子	幼児が表現し、つながる楽しさを味わうための環境構成と援助の工夫 ～こころの触れ合うわらべうたや手遊びうたを通して～ 糸満市立西崎幼稚園教諭
14:12 ~ 14:27	(小学校 算数) 伊禮 哉子	児童一人一人が見通しをもち、主体的に学ぶ学習指導の工夫 ～思考ツールを用いた数学的活動を通して～ 与那原町立与那原東小学校教諭
14:29 ~ 14:44	(小学校 国語) 阿嘉 将史	児童が主体的に読みを深める学習指導の工夫 ～物語文における指導と評価の工夫を通して～ 八重瀬町立具志頭小学校教諭
15:10 ~ 15:25	(小学校 理科) 大浜 辰也	問いをもち、主体的に学びを深める協働学習の工夫 ～実感を伴った問題解決学習を通して～ 南風原町立北丘小学校教諭
15:27 ~ 16:42	(中学校 数学) 山田 涼子	数学的な見方・考え方を育む指導の工夫 ～オープンアプローチによる学びを取り入れた数学的活動を通して～ 八重瀬町立東風平中学校教諭

問い合わせ 南部広域行政組合島尻教育研究所 電話098-998-9561
詳しくはwebサイトをご覧下さい。http://www.nanbukouiki-okinawa.jp/shimaken/
南部広域行政組合 島尻教育研究所



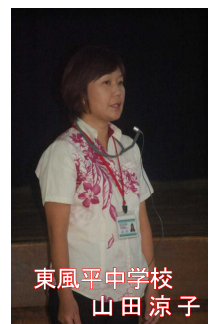
具志頭小学校
阿嘉 将史

講話と、教師としての指導の視野を広げ、多くの先生と交流する機会をいただきました。先生方の歴史や文化、活字の温度を感じ、励みになります。



北丘小学校
大浜 辰也

島尻教育研究所に入所できたことは、私にとって教師としての大きな転機となり、実践と理論の足固めとしての「基礎を学んだ研修だった」と思っています。半年間の研修が修了したからといって研究のゴールではなく、ここで学んだことを今後にも継続し、現場で還元していきます。



東風平中学校
山田 涼子

専門的教科に向き合い、文献を読んだりと、実践的取り組みを重ねました。研究員としての成長を促す貴重な機会です。ありがとうございました。

